

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>



2015
4月号

NPO -入門講座-

基礎から学ぶ。
入門編。



「NPOのはじめの一步」

講師：中野俊雄氏

- ・NPO 法人について（運営のポイント、メリット、デメリット）
- ・設立手続き
- ・様々な法人格の違い など

NPO 法人事例発表

講師：県内 2 団体

- ・活動の秘訣、ポイント紹介
- ・経験からアドバイス

ミニサロン

- ・講師、事例発表者と
気軽にトーク

現場の声、
聞けます！



テキスト：「NPO 法人設立・運営の手引き」
島根県環境生活総務課 NPO 活動推進室発行

NPO 法とは？
法人になるための条件は？
設立前後にすべきことは？
利益を求めてはいけない？
株式会社、一般法人、任意団体の違いは？

そんな設立前に知っておきたい疑問を聞いてみよう。
NPO 法人の皆さんに、活動のポイントを聞いてみよう。

参加
無料

会場
浜田

4月22日(水)

時間：13:30～16:30

場所：いわみぷらっと会議室1・2

(浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2階)

会場
松江

4月27日(月)

時間：13:30～16:30

場所：松江市市民活動センター201・202 研修室

(松江市白潟本町 43 スティックビル 2階)

お問合せ・お申込み：ふるさと島根定住財団 地域活動支援課 (TEL: 0852-28-0690)

主催：(公財)ふるさと島根定住財団 (しまね県民活動支援センター) 共催：松江市

助成金情報

第27回NHK厚生文化事業団 地域福祉を支援するわかば基金

期 ~ 3 / 31 (火)

地域に根ざした福祉活動を展開しているグループが活動の幅を広げるための助成です。

【支援金部門】

対 国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動の輪を広げたいというグループ。

金 1グループにつき、最高100万円(7グループほどを予定)

【リサイクルパソコン部門】

対 パソコンを利用して、すでに地域で活発な福祉活動に取り組み、台数を増やすことで、より高齢者や障がいのある人に役立ち、活動の充実を図れるグループ。

金 ノートパソコン総数50台程度(贈呈台数:1グループにつき3台まで)

問 (社福) NHK厚生文化事業団「わかば基金」係

Tel: 03-3476-5955 <http://www.npwo.or.jp/>

2014年度ドコモ市民活動団体 への助成

期 ~ 4 / 21 (月)

「子どもを守る」をテーマに子どもたちの健やかな育ちを応援する活動及び「環境を守る」をテーマにこれからの地球や地域の環境のためになる活動を対象とした助成です。

対 (1)民間の非営利活動団体で、NPO法人などの法人格を有するもの、又は取得申請中の団体で8月末までに法人登記が完了見込みの団体。

なお、活動実績が2年以上であること(法人格を有する以前の実績を含む)

(2)協働事業の場合は、代表申請団体が上記(1)の要件を満たしていること。中間支援組織を代表申請団体とする場合に限り、法人格の有無は問わないが、任意団体の場合は会則、規則又はそれに相当する文書を有し、適正な事業計画書、予算・決算書が整備されていること。

金 子ども分野:助成総額2,500万円(上限)予定
環境分野:助成総額1,000万円(上限)予定
1団体あたり50万円を標準とし、最高100万円までの申請を可能とするが、標準額を超える申請の場合は施策内容などを審査のうえ決定

問 NPO法人モバイル・コミュニケーション・ファンド事務局

Tel: 03-3509-7651 <http://www.mcfund.or.jp/>

募集情報

婚活アンケート募集

日 随時

NPO法人らんぐ・ざーむでは、20歳以上のシングルの方を対象に、男女の健全な出会いと交流の場を創出する支援事業として、各種セミナーやイベント、地元企業や飲食店との協働によるコラボレーション企画を行っています。皆様からのご意見を反映し、より一層の「縁結び支援」をご提供できるよう、下記のサイトから簡単なアンケートにご協力ください。なお、記述式の設問についても、ご意見、ご感想を気軽にご記入ください。アンケートはこちらから <http://enmusubi.rng-zrm.com/>

問 NPO法人らんぐ・ざーむ Tel: 0855-23-4562

<http://blog.canpan.info/rangu/>

E-mail: youkouiihitokimeki12@peach.ocn.ne.jp

アイコンの説明 日 日にち 時 時間 場 場所 定 定員 費 費用 主 主催 期 期日 金 助成金額 対 対象 問 問合せ先

お知らせ

NPO共感CM2014 大賞決定!



団体の活動内容を広く市民へ知ってもらい、共感を得てもらうための1分間のCMを制作する「NPO共感CMセミナー」を昨年の夏に開催し、セミナー参加団体及び独自に制作された計7団体からCM大賞への応募がありました。

約170名の方々に視聴いただいた中から大賞・審査員特別賞を決定しました。

また、「中国ろうきんNPO寄付システム」配分審査会の審査員の方の特別賞を下記のとおり決定いたしました。受賞団体の皆さま、おめでとうございます!

大賞

認定NPO法人自然再生センター
タイトル:きれいな中海をもう一度!
幻の赤貝編

審査員特別賞

音楽&ものづくりスタジオ実行委員会
タイトル:メンバー登録 大募集!!

受賞作品及び応募作品については・・・

県民活動応援サイト「島根いきいき広場」<http://www.shimane-ikiiki.jp/>

及びYouTubeで公開予定ですので、是非ご覧ください!

(応募団体)

・NPO法人ひまわり ・都賀・長藤地域協議会 ・飯南町地域おこし協力隊

・認定NPO法人自然再生センター ・音楽&ものづくりスタジオ実行委員会

・飯南町連絡協議会 ・島根大学ポリレンジャー

(投票協力団体)・島根大学NPO論受講生・松江市民大学受講生・中国労働金庫・全労済など

報告

中国ろうきんNPO 寄付システム 採択団体決定！

今年度、立上げ助成金は4団体、分野別の寄付システムでは29団体の応募があり、先日開催された審査会の結果、立上げ助成金は3団体、寄付システムは16団体の採択が決定しました。

中国ろうきんNPO立上げ助成金制度 -----

- ・NPO法人おっちらボ(雲南市)
- ・NPO法人 Team Red.AC(浜田市)
- ・NPO法人松江市聴覚障害者協会(松江市)

中国ろうきん NPO 寄付システム -----

保健・医療・福祉の増進を図る活動

- ・認定NPO法人まごころサービス松江センター(松江市)
- ・NPO法人島根県糖尿病療養支援機構(松江市)

環境の保全を図る活動

- ・NPO法人飯梨川再生ネット(安来市)

消費者保護の活動

- ・NPO法人リーガルネットワークしまね(松江市)

子どもの健全育成を図る活動

- ・認定NPO法人緑と水の連絡会議(大田市)
- ・NPO法人隠岐しぜんむら(海士町)
- ・NPO法人Vリアフリー・シネマ&ライフ・ネットワーク(松江市)
- ・NPO法人おやこ劇場松江センター(松江市)
- ・NPO法人おおだ子どもセンター(大田市)

NPO法人ウィンズ(江津市)

NPO法人YCスタジオ(松江市)

学術・文化・芸術又はスポーツの振興を図る活動

- ・NPO法人ディオッサスポーツクラブ(出雲市)

まちづくりの推進を図る活動

- ・NPO法人ひまわり(浜田市)

NPO 支援を図る活動

- ・NPO法人コミュニティ益田(益田市)
- ・NPO法人まつえ・まちづくり塾(松江市)

災害救援、地域安全活動、科学技術振興については、今回応募がありませんでした。次回のご応募お待ちしております。



昨年度 贈呈式

報告

「地域づくり戦略セミナー

～ 足元の宝を生かして心豊かに生きる～

「地域づくり戦略セミナー～足元の宝を生かして心豊かに生きる～」を、2月6日(金)浜田会場、2月7日(土)松江会場に於いて開催し、2会場合わせて約100名の方にご参加いただきました。

講師には、石見銀山生活文化研究所代表取締役所長の松場登美さんをお迎えし、松場さんのこれまでの取り組みや暮らし・生き方について思いを込めてお話いただきました。当たり前に存在しているものに今一度視点を当て価値を見出すこと、復古創新の精神の重要性についてのお話に、参加者の方々からは共感の声もいただきました。ご参加いただき、ありがとうございました。

周防大島(山口)でしまね田舎ツーリズム県外研修「小さな島が元気な秘密を探る！」開催

しまね田舎ツーリズム県外研修会「小さな島が元気な秘密を探る！」を2月18～19日、山口県周防大島町で開催しました。

人口約1万8千人、高齢化率約50%という同町は、約70本の体験プログラムを設け、年間約3千人の小・中・高校生を島外から呼び込んでいます。今回の研修会では、プログラムの現場を実際に体験し、インストラクターとの意見交換や、同島における六次産業化の先進事例、瀬戸内ジャムズガーデンの取組みなどを見学しました。

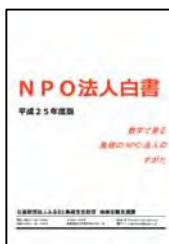
島民が一丸となって体験交流型観光を推進し、「過疎」「小規模」といった環境を逆手に取ったアイデアで、交流人口の拡大や新たなUイーターンの創出を図る周防大島の取組みに、16人の参加者からは、「とても参考になった」「今後も交流を続けたい」等の声があがっていました。

NPO法人を知る くりかえり編

この「NPO法人を知る」では、当財団発行の平成25年度版「NPO法人白書」から、毎回様々な数字をもとに島根県のNPOの状況についてご紹介してきました。県内のNPO法人の状況については、これまで一般論として語られることが多く、現状を把握する機会がありませんでしたが、今回の調査でその実態が明らかになりました。この白書をもとに、少しでもNPO法人への理解が深まることを願うとともに、ご協力・ご愛読いただいた皆さまに感謝申し上げます。

【全掲載内容】

号	タイトル
75号	私のまちにはいくつNPOがあるの？
76号	NPO法人はどんな活動をしているの？
77号	NPO法人の役員とは？
78号	寄付金ってどれくらい集めているの？
79号	収益規模はどれくらい？
80号	NPO法人の財務状況は？「経常収益」編
81号	NPO法人の財務状況は？「経常費用」編
82号	NPO法人の財務状況は？「正味財産」編
83号	NPO法人会計基準「導入状況」について



「NPO法人を知る」バックナンバー及び平成25年度版NPO法人白書はこちら

次号予告！



現在県内NPO法人の皆さんと、平成26年度版NPOで活動する方のための「Q&A・ヒント集+お役立ち情報 NPO 虎の巻」を作成しております。この虎の巻では、定住財団に寄せられた相談内容をもとに作成した「Q&A」、交流会の事例発表やセミナー講師として関わっていただいた方々からの情報をもとにした「ヒント集」、また活動に役立つ「お役立ち情報」などをご紹介します。

来月号からは、この「NPO 虎の巻」から、日々の活動に活かすことができるヒントなどを少しずつご紹介していく予定です。

--- 完成まで今しばらくお待ちください ---

<http://shimane.canpan.info/>

島根で 頑張る人



障がい者の豊かな自立生活のために

雲南市で、精神障がい、知的障がい、身体障がいがある方の自立支援や就労を支援する、就労継続支援B型事業所 NPO 法人ふれんど理事長、青山友行さん(76)が法人を立ち上げたきっかけは、40代頃、精神的な障がいを患った妹さんだった。

早くに父親は亡くなり、母親も高齢だったことから自分が面倒をみるようになった。当時はまだ精神障がい者やその家族に対する偏見や差別があった。また、母親も病気の事を家族にも隠し、病院にも行きにくい状況で、妹さんの症状は悪化する一方だった。

「私たち家族の者が運動し、ケアする仕組みを作っていかなければいけない」そんな心境に立たされ、建設会社に勤務する傍ら、雲南市精神障害者家族会を立ち上げた。

その後、働く場所のない障がいのある方のために、木次共同作業所を設立した。隣町の社会福祉法人への合併を考えたが、利用者やその家族からの「今の場所から移転しないで欲しい」という意向を受けて移転を取りやめ、平成19年に現在のNPO法人を設立した。「障がいのある方々が、地域社会の一員として安心して暮らせるようになるには、お金が必要」と、利用

者に支払う工賃水準の向上を目指して動き出した。

青山さんは、島根県障害者就労支援事業所工賃倍増5か年計画の策定委員となったノウハウを活かし、事業拡大を進めた。工賃水準が比較的高い市の公衆トイレや、福祉施設の清掃作業を受託するほか、市の信書便の配達やJAの典札事業、農産物の加工・販売など様々な事業にも取り組んでいる。

こうした取り組みが実を結び、NPO 法人ふれんどの平均工賃は、全国的に高水準な県の平均を更に大きく上回るほどになり、青山さんのミッションは着実に成果をあげている。

「一生“病”を背負って生活していかなければいけない利用者が、地域でより安心に安定した生活をするために…」その思いが原動力となり、今後は更なる工賃アップを図るため、行政や企業、市民などから必要とされる安定した仕事を開拓し、更なる事業拡大を目指す。年齢を感じさせないバイタリティーとホスピタリティーに溢れる青山さんは、「身体が続く限り実現のために努力したい」と前傾姿勢だ。(T)



内職作業の様子



NPO 法人ふれんど
理事長 青山 友行さん

雲南市木次町出身。建設会社で働く傍ら、平成3年に雲南市精神障害者家族会を発足し11年に会長となる。平成6年に木次共同作業所を設立。平成19年に3か所の作業所が合併し法人化。この年から平成23年まで島根県障害者就労支援事業所工賃倍増5か年計画の策定委員会の委員を務める。平成16年から島根県精神保健福祉会連合会の理事、常務理事、副会長を経て、平成21年から24年まで会長を務める。

団体の主な活動

雲南市木次町、大東町、掛合町に事務所を置き、主に精神障がい者の自立支援や社会復帰、福祉サービス支援、社会活動、就労支援のほか、居場所づくりを支援する。室内作業のみならず、なるべく屋外に出て外部との交流を広げて欲しいと、スポーツ大会などのイベントにも積極的に参加し心身のケアにも目を配る。

<http://blog.canpan.info/friend-k/>

スタッフ後記

もうじき桜の時季ですが、外を歩くと風になびいて花の香りを感じ、少しずつ春の訪れを感じます。26年度も関係者の皆様方には大変お世話になり、この場をお借りして御礼申し上げます。27年度も引き続きご指導・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。当機関紙は今月号より発行日の翌月標記に変更します。より良い紙面づくりのために、内容に関するご意見・ご感想等をお待ちしております。(T)

松江
事務局

〒690-0003
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp

お知らせ 助成金制度合同説明会

個別相談
あります!

県内8つの助成金制度が一度にわかる!

6会場で開催!(益田・浜田・大田・出雲・松江・隠岐)

■日時: 4/7(火)~4/16(木)13:00~16:30

■詳細: <http://www.teiju.or.jp/> をチェック!



[H27. 2. 28現在]

- 県内NPO法人数 272
(内 認定NPO法人数 5、仮認定NPO法人数 1)
- 新設NPO法人数 1 ■解散NPO法人数 1 (H27.2月分)
- しまね社会貢献基金登録団体数 53
- だんだん認証レベル取得団体数 43 (内 レベル2 26)

〒697-0034

浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階
石見産業支援センター「いわみぶらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見
事務所